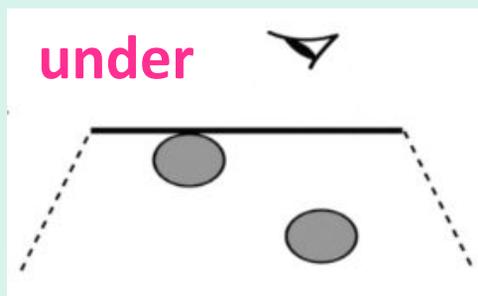


<前置詞> underの世界

CORE IMAGE



何かの下に

She's under age.



under は基本的には over と対になる語で、比較的わかりやすい前置詞かもしれませんが。でも、**Don't worry. Everything is under control.** (心配ご無用。すべてちゃんと押さえています)のように、比喩的な使い方があります。また、「偽名で」という場合も **under a false name** と under を使います。under の意味の広がり注目してみましょう。



Don't worry. Everything is **under** control.

心配ご無用。すべてちゃんと押さえています



under a false name

偽名で

under のコアは「何かの下に」ということで、コアイメージは上の図のような感じです。

基本的には over の反意語と考えることができます。ただ、under は「真下」だけでなく、表に対して裏側の場合にも用いることができるということには注意が必要です。

例えば **Put your hand under the table.** の指示に対しては、手をテーブルの裏に付けてもよいし、あるいは手をテーブルから離して下に置いておかまいません。このことから、皮膚の表面は on the skin と表現しますが、「皮膚の内側」は **under the skin** と言います。そこで、皮下注射は **an injection under the skin** と言います。かくれんぼうなどで毛布のしたに隠れているという状況でも **He hid under the blanket.** (彼は毛布の下に隠れた)と言います。



Put your hand **under** the table.

テーブルの下に手を入れて



under the skin

皮膚の内側



an injection **under** the skin

皮下注射



He hid **under** the blanket.

彼は毛布の下に隠れた

未満

「ある基準の下に」ということから「.....未満の」の意味になり、次のような使い方をします。



She's **under** age.

彼女は未成年だ



A minor is someone **under** 18.

子どもとは 18 歳未満の者をいう



Children **under** 12 must have a parent's permission.

12 歳未満の子どもは親の許可が必要だ



It is impossible to find shoes for **under** 60 dollars these days.

最近は60ドルより安い靴を見つけるのは難しいね

年齢で「18 歳未満」のようにいうには、**under 18** と under (未満)を使います。**under 18** は 18 に達していないという意味であり 18 は除外されます。**under 18** を less than 18 と表現することもできます。なお、「18 歳以下の人」は **people aged 18 or [and] under** と表現します。18 or less ともいいます。また over 18 は「18 歳より上 (more than 18)」で 18 歳は含まれません。「18 歳以上 (18 歳を含む)」場合は 18 or [and] over あるいは 18 or more と表現します。



under 18 / less than 18.

18 歳未満



over 18 / more than 18

18 歳より上



people aged 18 or [and] **under / 18 or less**

18 歳以下の人



people aged 18 or [and] **over / 18 or more**

18 歳以上の人



意味の展開

意味の展開としては、「...の下に」から **under control** のような「(管理・影響)の下で」のほか、分類を表す「...の項目の下で」、基準を表す「...未満の、...以下の」、「(目下...が)進行中で」などが派生します。事典などの分類で「歴史」という項目の下でだと **under the category of history**、「工事中」だと **This road is under construction.** (この道路は工事中だ)のように言います。日本語では「工事中」は「この道路を工事している最中」という意味合いですが、英語の **under construction** だと「この道路は工事という状況の下に置かれている」という意味合いになります。



under the category of history

「歴史」という項目の下で



This road is **under** construction.

この道路は工事中だ(この道路は工事という状況の下に置かれている)

「何かの下で」から「隠れて」という意味が展開し、**under a false name** だと「偽名で」の意味になります。**She must be registered under a false name.** といえば、「彼女は偽名で登録したんだろう」ということです。



She must be registered **under** a false name.

彼女は偽名で登録したんだろう

慣用化された表現として以下もあります。



Yes, and it's all **under** the table.

はい、すべて内密に進んでいます



under one's nose

目の前で、公然と



I'm getting married next month,
but do me a favor and keep it
under wraps.

来月結婚するんだけど、お願い、秘密にしておいてください

under the table は慣用的に「こっそりと、そでの下を使って」という意味合いです。逆に、**under one's nose** といえば「目の前で、公然と」という意味になります。上の **keep it under wraps** も「何かを秘密にしておく」の意味の慣用表現です。

全体を覆っていれば、当然「圧力」もかかることから **under a lot of pressure** (大変なプレッシャーがかかって)のように「支配下に置かれて」という意味合いも出てきます。



under a lot of pressure

大変なプレッシャーがかかって